



高台

千歳市立高台小学校 学校通信No.4 令和元年6月28日

7月の生活目標

「健康な体をつくろう」

1. 休み時間野過ごし方を工夫しよう。
2. 活動にふさわしい服装をしよう。



思いを言葉に ともに高まり合う子どもたちを

校長 安 栄 智 裕



6月15日に開催した高台小学校第50回大運動会では、強風で砂埃が舞う中にもかかわらず、ご来賓・保護者の皆様には最後まで子どもたちに温かなご声援をいただき誠にありがとうございました。

本校では、運動会を一区切りに9月までの第2節を開始し、夏休みまでの残りひと月は学習を振り返りながら、学習内容を確実に理解し定着できるように、指導の充実を図っているところです。

このような中、先日、道教委が高校入試制度の改革を行うと報道されました。具体的には、学力検査に関して、現在の中学1年生から、これまで高校の判断で選択していた「学校裁量問題」をやめ、全受検生に基礎的な内容と思考力などを問う高難度の内容を組み合わせた入試に一本化するということです。小学校では来年度から、中学校では令和3年度から全面実施される新学習指導要領で重視されている「思考力・判断力・表現力」を問うことになったものです。詳細は今後提示されるものと思いますが、毎年度実施されている全国学力・学習状況調査でも「資料を読み取り、根拠を明らかにしながら、決められた文字数や条件で記述する力」などを調査していることから、同様な問題形式も想定されると考えています。



この「思考力・判断力・表現力」は、小学校の段階から育てていかなければならない力の一つです。例えば、国語の目標は、「日常生活における人との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を養う。」とされていますし、算数の目標にも「数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・適確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。」などが示されています。もちろん、他の教科、例えば図工でも運動会の絵を題材に感じたことや思ったこと、考えたことを、話したり聞いたり話し合ったりするなどの「言語活動」をとおして思考力や表現力を養っていく必要があります。

このことに関わって、株式会社電通のコピーラ

イターである梅田悟司氏が、著書『言葉にできるは武器になる』（日本経済新聞出版社）の中で、言葉には「外に向かう言葉」と「内なる言葉」の2種類があり、「言葉が意見を伝える道具（外に向かう言葉）であるならば、まず意見（内なる言葉）を育てる必要がある」と述べています。

人は、考えが浮かぶ時、言葉で疑問を持ち、言葉で考え、言葉で納得できる答えを導き出そうとしている。こうしてあらゆる「考える」という行為において、発されることのない内なる言葉を用いている。この本文を読んで納得している時には「確かに」と言っており、疑問を感じたり同意できないときは「そうかな？」と言っている。（中略）

自分と対話するということは、内なる言葉を用いて考えを広めたり、深めたりすることと同義である。つまり、内なる言葉の語彙が増えるほど、幅を広げ奥行きを持たせるほど、思考が進んでいる状態と言える。

学校は、多様な子どもたちが学年・学級という集団を構成して学び成長するところです。だからこそ、他者とのコミュニケーションを図るために自分の思いを言葉として発しなければなりません。その言葉に意味をもたせ、わかりやすく伝え理解し合うためにも時間をかけて、内なる言葉と向き合い「自分の意見を育てる」必要性を梅田氏は説いています。

梅田氏は意見の育て方として3つのキーワードを示しています。「内なる言葉」に対して、

- ・「なぜ？」と思うことは考えが深まること。
- ・「それで？」は考えが進んでいくこと。
- ・「本当に？」は考えを戻すこと。

これらの作業により連想と深化を促す思考法につながると述べています。ご家庭でもお子さんとの会話の中に3つのキーワードを織り交ぜてみてはいかがでしょうか。

「美しい日本語」が響き渡る学校となるよう、日常の授業の中でも思考を促す3つのキーワードを意識しながら、自己の考えや思いを適切に表現し、他者とコミュニケーションを図り学び高め合う子どもたちの育成に取り組んでまいります。

低学年も英会話で遊ぼう！！



6月25日(火)に市民講師の井上先生を招き低学年を対象とした英会話の授業(英語に慣れ親しむ授業)を行っていただきました。先生から提示された絵を英語で発音したり、英語の歌を歌うことで楽しく学ぶことができました。この授業は各学級5時間行う予定です。

廃材活用プランター 花ボラへ寄贈

水族館から講師を招き 4年マチ川を学ぶ



【大鎮コムラ建設株式会社から寄贈】



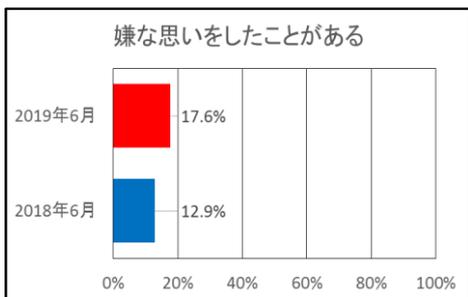
【学芸員日原さんから学ぶ4年生】

お兄さんお姉さんと一緒に 「縦割りランチ」

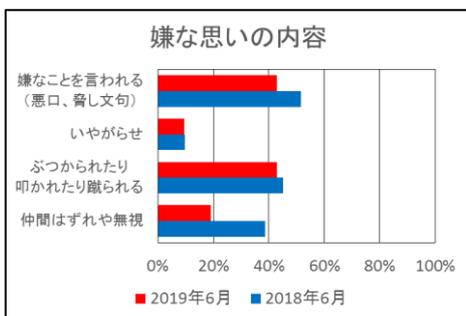


6月18日(火)に縦割り班で一緒に弁当を食べました。お兄さんお姉さん方と楽しく食べることができました。

友達同士の関わり合い から学ぶ



結果を受け、個別面談による実態把握及び指導を行いました。学校全体としては、「友達同士のよりよい関わり方はどうあるべきか」を考えさせ、「思いやりのある言葉」(美しい日本語)を使うことの大切さを学ばせていきます。



7月行事予定

日	曜	行 事
1	月	・クラブ活動 ・図書返却期間(~5日) ・学級文庫ローテ ・高リンピック月間 ・カウンセラー勤務日(午前)
2	火	・参観日(低) ・No! いじめ集会 ・PTA学年レク(1年、2年) ・第2回学校運営協議会 10:30
3	水	・F洗口 ・下校指導
4	木	・5年宿泊学習 ・マチ川探索(4年)
5	金	・5年宿泊学習 ・PTA学校花壇整備 ・通園センター学校訪問
6	土	
7	日	・民報杯PTAソフトボール大会(男子)
8	月	・児童委員会 ・夏休み図書貸出(~12日) ・カウンセラー勤務日(午後)
9	火	・縦割り班遠足(弁当) ・PTA役員会18:30 ・PTA運営委員会19:00
10	水	・F洗口
11	木	・参観日(中)
12	金	・弁当日 ・縦割り班遠足予備日
13	土	
14	日	
15	月	<海の日>
16	火	・クラブ活動 ・低学年外国語活動
17	水	・F洗口 ・市P連合同会議
18	木	・校外巡視 ・縄跳びウィーク(~24日)
19	金	・PTA学校お泊まり会(6年)
20	土	
21	日	
22	月	・クラブ活動 ・怖い話(図書ボラ) ・カウンセラー勤務日(午前)
23	火	・低学年外国語活動
24	水	・B日課 ・クラブ活動
25	木	・夏休み前最終登校日 ・放送朝会
26	金	・校外巡視 ・富丘中部活動見学会 ・口座振替日 ・ラジオ体操(~8/6)
27	土	
28	日	
29	月	・夏休み学習会
30	火	・夏休み学習会
31	水	・夏休み学習会

「心の教室相談員」の予定

心の教室相談員の7月の予定は下記のとおりになっております。子育てに関する相談を承っておりますので、相談をご希望の方は事前に学校(教頭)まで電話にてお申し込み下さい。

実施日: 2日(火)、4日(木)、9日(火)
11日(木)、16日(火)、18日(木)
時 間: 9:00~14:00
場 所: 本校1階相談室

新しく支援員の先生が 着任しました



氏名: 門脇美沙(かどわき みさ)
職名: 特別支援教育支援員(6/3~)
ひと言

「この度、特別支援員としてお世話になることになりました。子どもたちと過ごす時間を大切に、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。」